

第25期 持続可能な発展のための教育と人材育成の推進分科会報告
海の学びカリキュラム小委員会報告
ESD/SDGsカリキュラム小委員会報告
(2023. 8. 2現在)

前期に引き続き、持続可能な社会の実現を目指して、それに不可欠な教育（初等、中等、高等、生涯教育を含む）と人材育成を改善し推進するという喫緊の課題に、多くの具体的な実践例を踏まえつつ取り組んだ。今期はSDGsの達成に向けたFuture Earth とESD の取組の深化と活発化を踏まえつつ、我が国におけるESDとSDGsの推進のためのカリキュラムの開発に特に重点をおき、以下の活動を実施した。

- 1) 上記の課題に明るくかつ実践経験が豊富な人材を学術会議の内外から招き、「海の学びカリキュラム小委員会」と「ESD/SDGsカリキュラム小委員会」を立ち上げた。
- 2) これら二つの小委員会が実践部隊となり、以下の2件の学術フォーラムとそれらの準備のための2件の公開ワークショップを実施した。
 - ・ 2021年12月19日 公開ワークショップ「Future Earth—持続可能な社会の創り手を育てる学び—海の学び、ESD/SDGsの学びを豊かに—」、オンライン
<https://www.scj.go.jp/ja/event/pdf3/316-s-1219.pdf>
 - ・ 2022 年6月5日（日） 学術フォーラム「持続可能な社会を創り担うための教育と学習のチャレンジ」、於日本学術会議（オンライン併用）
<https://www.scj.go.jp/ja/event/pdf3/322-s-0605.pdf>
 - ・ 2023 年1月21日（土） 公開ワークショップ 「持続可能な社会の創り手を育てる学び～SDGsの達成に資するカリキュラムの開発に向けて～」、オンライン
<https://www.scj.go.jp/ja/event/pdf3/333-s-0121.pdf>
 - ・ 2023 年8月20日（日） 学術フォーラム「SDGsの達成に資するESDカリキュラムの開発」、於日本学術会議（オンライン併用）【8月2日時点では開催予定】
<https://www.scj.go.jp/ja/event/pdf3/340-s-0820.pdf>
- 3) 2022 年6月5日に開催した学術フォーラム「持続可能な社会を創り担うための教育と学習のチャレンジ」の報告を『学術の動向』第28巻第4号に掲載した。
- 4) 分科会、小委員会の会議開催回数（予定を含む）は次の通りである。
 - ・ 持続可能な発展のための教育と人材育成の推進分科会 12回
 - ・ 海の学びカリキュラム小委員会 4回
 - ・ ESD/SDGs カリキュラム小委員会 15回議事要旨等は <https://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/futureearth/index.html> を参照されたい。

なお分科会と小委員会はいずれも国内外の関連情報の交換と、多彩な専門領域や教育・実践経験等を有する委員間の相互理解と協働の推進のための学習会に多くの時間を充てている。